



空宙博 岐阜かがみがはら  
航空宇宙博物館  
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

CCSC 地域協学センター  
Center for Collaborative Study with Community  
国立大学法人 東海国立大学機構 岐阜大学

各務原市政記者クラブ同時配布資料

令和3年6月30日（水）岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 地域協学センター	佐々木 実	直通・FAX 058-293-2541
航空宇宙産業課産業振興係	野村 貴徳 洞口 浩平	内線2936 直通058-272-8836 FAX 058-278-2653
各務原市 航空宇宙博物館運営推進室	中平 大 河瀬 悟史	直通058-383-9926 FAX 058-389-0765
(公財)岐阜かがみがはら航空宇宙博物館 学芸課	河合 洋尚	直通058-386-8500 FAX 058-386-9912

## 岐阜大学との連携事業

### 宇宙工学講座の開講式を開催します（お知らせ）

県と各務原市は、将来の航空宇宙産業の担い手育成に取り組んでいます。  
このたび、岐阜大学（地域協学センター）と連携した高校・大学連携事業「宇宙工学講座」の開講式を、下記のとおり開催します。

#### 記

#### 1 開講式

日時 令和3年7月4日（日） 13:00～15:15

場所 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館（以下、「空宙博」という。）

シアタールーム

- 概要 (1) 主催者あいさつ  
(2) 協力機関ビデオメッセージ(JAXA, プラネットサイエンス)  
(3) 受講生代表あいさつ  
(4) 講座概要説明  
(5) プロジェクト報告<sup>※1</sup>

開講式後行事

- (6) 記念撮影  
(7) 空宙博見学

出席者 受講者62名（県内高等学校及び高等専門学校の学生）のうちの希望者  
岐阜大学学長 森脇 久隆（もりわき ひさたか） 他

※取材される場合は、7月2日（金）17時までに航空宇宙産業課担当者へ電話にてご連絡ください。

## 2 宇宙工学講座の概要

日 程 令和3年7月～12月の水曜日（16時～17時）、全9回  
 講 師 岐阜大学教員、JAXA職員 他  
 受講者等 12校62名（うち男子51名、女子11名）  
 受講料 無料  
 受講方法 岐阜県教育委員会の Web 会議システム(Webex)を利用し、各受講者の所属校において受講  
 主 催 岐阜大学（実施主体：地域協学センター）  
 共 催 岐阜県、各務原市、岐阜県教育委員会、公益財団法人岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校、国立大学法人東海国立大学機構 航空宇宙生産技術開発センター  
 後 援 中日本航空専門学校、（一社）岐阜県工業会  
 協 力 （国研）宇宙航空研究開発機構、Planet Science（仏国）

## 3 年間スケジュール及び内容（予定）

実施日	回	内容（講座テーマ）	場所	講師（敬称略）
7月4日（日）	開講式	プロジェクト報告・意見交換会	空宙博	岐阜高専缶サットチーム Hayabusa2 Radio Wave Reflection Project チーム
7月7日（水）	1	地球サイズの望遠鏡で宇宙を観る ～現代宇宙技術で探るブラックホール～	所属校	岐阜大学 須藤広志 助教授
7月21日（水）	2	人工衛星の軌道	所属校	岐阜高専 中谷淳 准教授
9月1日（水）	3	（未定）	所属校	外部講師
9月15日（水）	4	（未定）	所属校	外部講師
9月22日（水）	5	人工衛星の制御エンジン	所属校	岐阜大学 宮坂武志 教授
10月6日（水）	6	人工衛星の電力システム	所属校	岐阜大学 西田哲 准教授
10月20日（水）	7	計測と信号処理	所属校	岐阜大学 毛利哲也 准教授
10月27日（水）	8	フランスでロケット、缶サットを2000mまで打ち上げるには？	所属校	岐阜大学 佐々木実 教授
11月10日（水）	9	軌道上実験（微小重力燃焼実験）	所属校	岐阜大学 高橋周平 教授
12月18日（土）	閉講式	成果発表、修了証書授与 特別講演（未定）	岐阜大学講堂	外部講師

※テーマ名、講座順は変更になる可能性があります

※1 プロジェクト報告

- 缶サット甲子園全国大会 2020 に出場した岐阜工業高等専門学校の参加チームから結果等を報告。
- これまでに宇宙工学講座に参加した、修了生有志による取組み (Hayabusa2 Radio Wave Reflection Project) を報告。